



## 2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月30日

上場会社名 富士紡ホールディングス株式会社  
 コード番号 3104 URL <https://www.fujibo.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役会長兼社長 (氏名) 中野 光雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 吉田 和司

TEL 03-3665-7612

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日

配当支払開始予定日

2020年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 決算説明動画(録画)配信予定

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	17,814	9.4	2,883	34.3	2,960	31.7	2,036	52.2
2020年3月期第2四半期	19,666	10.8	2,146	23.0	2,247	21.8	1,338	12.0

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 2,144百万円 (55.5%) 2020年3月期第2四半期 1,378百万円 (9.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	177.89	
2020年3月期第2四半期	116.94	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	53,941	35,436	65.7
2020年3月期	52,194	33,842	64.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 35,436百万円 2020年3月期 33,842百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		50.00		50.00	100.00
2021年3月期		50.00			
2021年3月期(予想)				50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,500	8.3	4,400	7.9	4,600	6.2	2,900	27.8	253.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	11,720,000 株	2020年3月期	11,720,000 株
2021年3月期2Q	265,902 株	2020年3月期	272,955 株
2021年3月期2Q	11,450,078 株	2020年3月期2Q	11,441,992 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響を考慮し、従来開催していた決算説明会に代えて、2020年11月11日(水)に決算説明の概要を録画した動画及び説明会資料を当社ホームページにて公開する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、急激に個人消費が減少し、企業収益が悪化しました。コロナ感染は、一時収束に向かい、段階的に経済活動が再開されましたが、更なる感染拡大が懸念され、先行き不透明な状況で推移しました。

このような経営環境の下、当フジボウグループは中期経営計画『加速17-20』において、研磨材事業・化学工業品事業では、研究開発力、生産能力の強化を進めるとともに、コスト削減、効率化、収益力の向上に努めました。また、繊維事業では、感染拡大に伴う売上減に対応するため、サプライチェーンの最適化・高度化による競争力の増強や販売戦略の見直し、経費削減等、様々な事業改革を進めております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期比1,852百万円(9.4%)減収の17,814百万円、営業利益は736百万円(34.3%)増益の2,883百万円、経常利益は713百万円(31.7%)増益の2,960百万円となりました。これに特別損益、法人税等を加減した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比698百万円(52.2%)増益の2,036百万円となりました。

セグメント別の業績は、以下の通りであります。

#### ①研磨材事業

主力の超精密加工用研磨材は、ハードディスク用途および液晶ガラス用途は主要ユーザーの一部が生産調整や在庫調整を実施したことにより、受注が減少しました。シリコンウエハー用途および半導体デバイス用途(CMP)等は新型コロナウイルス感染症の影響による部材調達遅延や経済活動の抑制などの影響も懸念されましたが、各種センサー用、5G通信用の半導体需要の増加に加え、ユーザーの在庫の積み増しにより拡大しました。

この結果、売上高は前年同期比643百万円(10.9%)増収の6,518百万円、営業利益は731百万円(57.6%)増益の2,002百万円となりました。

#### ②化学工業品事業

機能化学品および医薬中間体などの受託製造は、中国における環境規制の影響による化学工業品生産の日本国内回帰の傾向も続いており、農薬用、機能性材料用を中心に受注は堅調に推移しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により一部ユーザーからの受注減少の影響を受けました。

この結果、売上高は前年同期比424百万円(6.3%)減収の6,293百万円、営業利益は5百万円(0.9%)減益の621百万円となりました。

#### ③繊維事業

繊維事業は、新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言解除に伴い、営業活動は徐々に再開されているものの、消費行動の自粛傾向やインバウンド需要の減少が続き、収益環境は厳しいものとなりました。そのため、百貨店向け商品を中心に、在庫削減による物流費用の低減や、国内外生産拠点の適正化によるコストダウンを進めるとともに、不採算分野からの縮小撤退、体質改善に向けた構造改革を進めました。一方でインターネットなど新規チャネルでの販売は、外出自粛の巣ごもり需要増加等により堅調な動きが続きしました。

この結果、売上高は前年同期比1,619百万円(31.6%)減収の3,510百万円、営業利益は23百万円(20.0%)減益の93百万円となりました。

#### ④その他

化成部品部門は、デジタルカメラ用部品および医療機器用部品は新型コロナウイルス感染症の影響を受けたユーザーの在庫調整により減少しましたが、金型部門は自動車・二輪車各メーカーのモデルチェンジに向けた量産用金型が堅調に推移しました。貿易部門は、中米カリブ海地域向け自動車・農業用機械などの三国間貿易において、同地域各国の主要都市ロックダウンのため、前期末に一部の債権に対し引当を積みましたが、解除に伴い回収されたため取り崩しました。

この結果、売上高は前年同期比450百万円(23.2%)減収の1,491百万円、営業利益は31百万円(23.8%)増益の165百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

資産合計は前連結会計年度末に比べて1,747百万円増加の53,941百万円となりました。

流動資産は226百万円減少の18,661百万円となりましたが、これは現金及び預金や売上債権が減少したことなどによりです。

固定資産は1,974百万円増加の35,279百万円となりましたが、これは研磨材事業や化学工業品事業において設備投資を進めたことによりです。

### (負債)

負債合計は前連結会計年度末に比べて153百万円増加の18,505百万円となりました。

流動負債は281百万円増加の11,692百万円、固定負債は127百万円減少の6,812百万円となりました。これは、退職給付に係る負債は減少しましたが、支払手形及び買掛金などが増加したことなどによりです。

### (純資産)

純資産合計は前連結会計年度末に比べて1,594百万円増加し、35,436百万円となりました。これは、剰余金の配当による減少が572百万円ありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加が2,036百万円あったことなどによりです。

### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、法人税等の支払などがありましたが、税金等調整前四半期純利益や減価償却費の計上などにより2,528百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、主として固定資産の取得による支出により、2,407百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、借入金の返済や配当金の支払などにより、622百万円の支出となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて520百万円減少の4,410百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期第2四半期連結累計期間の業績は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が前回予想を上回りました。

新型コロナウイルス感染症の下期業績への影響なども懸念されますが、この上期業績を踏まえ通期の業績予想を変更し、売上高35,500百万円（前年同期比8.3%減収）、営業利益4,400百万円（前年同期比7.9%増益）、経常利益4,600百万円（前年同期比6.2%増益）、親会社株主に帰属する当期純利益2,900百万円（前年同期比27.8%増益）としております。詳細につきましては、本日公表の「2021年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,994	4,454
受取手形及び売掛金	8,368	8,070
商品及び製品	1,692	1,610
仕掛品	2,474	2,852
原材料及び貯蔵品	1,172	1,096
その他	331	602
貸倒引当金	△146	△25
流動資産合計	18,888	18,661
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,863	6,845
土地	13,891	13,866
建設仮勘定	3,614	5,824
その他（純額）	5,962	5,689
有形固定資産合計	30,331	32,226
無形固定資産	744	696
投資その他の資産		
その他	2,271	2,399
貸倒引当金	△42	△42
投資その他の資産合計	2,229	2,357
固定資産合計	33,305	35,279
資産合計	52,194	53,941

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,841	4,064
電子記録債務	873	791
短期借入金	1,189	1,168
未払法人税等	759	770
賞与引当金	602	625
返品調整引当金	37	22
その他	4,108	4,250
流動負債合計	11,411	11,692
固定負債		
長期借入金	298	295
退職給付に係る負債	4,730	4,478
資産除去債務	311	311
その他	1,598	1,727
固定負債合計	6,940	6,812
負債合計	18,351	18,505
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,673	6,673
資本剰余金	2,176	2,184
利益剰余金	23,580	25,044
自己株式	△555	△541
株主資本合計	31,874	33,361
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	390	543
繰延ヘッジ損益	△17	△4
土地再評価差額金	1,270	1,270
為替換算調整勘定	313	256
退職給付に係る調整累計額	9	8
その他の包括利益累計額合計	1,967	2,074
非支配株主持分	0	0
純資産合計	33,842	35,436
負債純資産合計	52,194	53,941

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	19,666	17,814
売上原価	13,111	11,511
売上総利益	6,554	6,302
販売費及び一般管理費	4,407	3,419
営業利益	2,146	2,883
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	28	27
固定資産賃貸料	132	130
その他	13	23
営業外収益合計	176	181
営業外費用		
支払利息	8	7
固定資産賃貸費用	32	30
その他	35	66
営業外費用合計	76	104
経常利益	2,247	2,960
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	0	14
特別利益合計	1	14
特別損失		
固定資産処分損	78	36
減損損失	6	6
投資有価証券評価損	—	14
構造改革費用	92	—
その他	9	5
特別損失合計	186	63
税金等調整前四半期純利益	2,062	2,911
法人税、住民税及び事業税	718	786
法人税等調整額	5	88
法人税等合計	724	874
四半期純利益	1,338	2,036
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,338	2,036

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,338	2,036
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22	152
繰延ヘッジ損益	5	13
為替換算調整勘定	△5	△57
退職給付に係る調整額	18	△1
その他の包括利益合計	40	107
四半期包括利益	1,378	2,144
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,378	2,144
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△0

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,062	2,911
減価償却費	1,107	1,010
のれん償却額	24	24
減損損失	6	6
貸倒引当金の増減額(△は減少)	62	△121
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	33	△252
受取利息及び受取配当金	△30	△27
支払利息	8	7
為替差損益(△は益)	4	3
固定資産売却益	△0	—
固定資産処分損益(△は益)	78	36
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	△14
投資有価証券評価損益(△は益)	—	14
売上債権の増減額(△は増加)	223	298
たな卸資産の増減額(△は増加)	149	△233
仕入債務の増減額(△は減少)	132	148
その他	△133	△551
小計	3,729	3,261
利息及び配当金の受取額	30	27
利息の支払額	△8	△7
法人税等の支払額	△619	△753
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>3,131</b>	<b>2,528</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,952	△2,455
有形及び無形固定資産の売却による収入	3	8
有形固定資産の除却による支出	△66	△24
投資有価証券の取得による支出	△4	△8
投資有価証券の売却による収入	0	55
その他	0	18
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△3,019</b>	<b>△2,407</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△655	18
長期借入れによる収入	—	72
長期借入金の返済による支出	△157	△116
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△569	△569
リース債務の返済による支出	△48	△26
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,431</b>	<b>△622</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△31	△18
<b>現金及び現金同等物の増減額(△は減少)</b>	<b>△1,350</b>	<b>△520</b>
現金及び現金同等物の期首残高	4,830	4,930
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,480	4,410

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

原価差異の繰延処理

定期的な修繕が特定の四半期に行われるために発生する原価差異は、予定原価が年間を基礎に設定されており、原価計算期間末までに解消が見込まれるため、当該原価差異を繰り延べて処理する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	研磨材 事業	化学 工業品 事業	繊維事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,875	6,718	5,129	17,723	1,942	19,666	—	19,666
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	—	—	3	—	3	△3	—
計	5,878	6,718	5,129	17,727	1,942	19,669	△3	19,666
セグメント利益	1,270	626	117	2,014	133	2,147	△0	2,146

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車関連事業、化成品事業及び精製事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	研磨材 事業	化学 工業品 事業	繊維事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	6,518	6,293	3,510	16,322	1,491	17,814	—	17,814
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	—	—	3	0	3	△3	—
計	6,521	6,293	3,510	16,325	1,491	17,817	△3	17,814
セグメント利益	2,002	621	93	2,717	165	2,882	0	2,883

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車関連事業、化成品事業及び精製事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。